

令和3年度第1回川口市地域保健審議会（書面開催）

委員の皆様からのご質問・ご意見等と
担当課からの回答一覧

令和3年9月21日

川口市地域保健審議会事務局

報告事項（1）川口市保健所の令和2年度実績（速報値）について

No.	質問・意見等	回答	担当課
1	1ページ(1)保健所管理課 イ医療施設指導等事業について 医療安全相談の件数が前年度と比べると減少している事が、コロナ禍の中、逆では無いのかと不思議な結果でした。	川口市新型コロナウイルス感染症相談電話を設けたので、コロナ関連のご相談はそちらで対応したことによるものかと考えます。	保健所管理課
2	2ページ(2)保健所疾病対策課 ウ感染症予防対策事業 (ア)感染症等対策について 令和2年度では初めて感染症の中にコロナウイルス感染が含まれその中で、桁違いの数値で流行拡大していることに恐怖さえ感じます。	現在は年末を越える過去最大規模の感染拡大が続いています。20～40代が中心で、重症者数は40～50代を中心として増加傾向が継続しています。感染者の急増に伴い自宅療養者が増え、入院調整が難しいという問題があります。	保健所疾病対策課
3	2ページ(2)保健所疾病対策課 オ精神保健福祉支援事業について 精神保健福祉支援事業として、電話による相談が1,000件を超える増加であることから、報告事項(5)で自殺について私が記載したコメントの内容とも深く関係しているのではと思いました。	ご指摘の通り、新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式や社会生活の変化により、メンタルヘルス不調を抱える方が増加しているものと思われます。引き続き、本人、家族、関係機関等からの相談を応需し、必要な支援を行って参りたいと存じます。	保健所疾病対策課
4	3ページ(4)保健所生活衛生課 ア生活衛生事業について 監視の項目について、これは立入検査にあたると思いますが、各事業所に対してよりレベルの高いコロナ感染対策指導が必要だと思います。保健所は感染者の対応で忙しいと思いますが、水際対策としてコロナの指導を強化していただけたらと思います。	新型コロナ感染症対策につきましては、業種ごとに感染拡大予防のガイドラインがありますので、特に利用客との接触が多い業種につきましては、今後、立入検査時にその対策について、一層の周知や助言を行って参ります。	保健所生活衛生課
5	4ページ(6)保健所衛生検査課 について 感染症検査（新型コロナウイルス感染検査）として1万検体以上でこの表に記載の検査数の大半を占めている。現在もそうですが、川口市内でのコロナ拡大は収束が見えず、当面の課題となること懸念されます。	当課は令和3年度に2名増員され、万全の態勢で新型コロナウイルス感染症検査を行っております。	保健所衛生検査課

No.	質問・意見等	回答	担当課
6	<p>医療安全相談に関連して コロナワクチンの会社（ファイザー等）は大丈夫か、日本製ができるまで待つべきか、との相談を受けたことがあります。</p>	<p>日本では現在、ファイザー社、武田／モデルナ社、及びアストラゼネカ社のワクチンが薬事承認されており、予防接種法における接種の対象となっています。</p> <p>いずれのワクチンも、薬事承認前に、海外で発症予防効果を確認するための臨床試験が実施されており、ファイザー社のワクチンでは約95%、武田／モデルナ社のワクチンでは約94%の発症予防効果が確認されています。また、アストラゼネカ社のワクチンは、海外で実施された複数の臨床試験の併合解析の結果から、約70%等の発症予防効果が確認されています。</p> <p>詳細につきましては、厚生労働省のホームページをご確認ください。 https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/</p>	<p>新型コロナウイルスワクチン接種推進室</p>

報告事項（２）新型コロナウイルス感染症に係る市保健部の対応について

No.	質問・意見等	回答	担当課
1	コロナについて、何回も電話相談をしたが、ずっと話中でした。もっと回線を増やしたらよかったのではと思います。	川口市新型コロナウイルス感染症相談電話（８：３０～１７：１５）については、電話件数の増加状況を見ながら回線数を増減しておりますが、感染状況が急変してすぐには繋がりにくい時期がありご迷惑をおかけ致しました。またその他のお問い合わせ先といたしましては、埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター（２４時間受付）においても対応しています。	保健所疾病対策課
2	在宅のコロナ陽性者にパルスオキシメーターだけでなく、酸素（在宅用）の用意も必要なのではないかと思えます。	パルスオキシメーターの数値を基に、在宅で酸素が吸入が出来る様にしています。	保健所疾病対策課
3	1ページ(2)保健所の体制《人員体制の推移》について第4波拡大期60人になっていますが、第3波拡大期より減っているのはどうしてでしょうか。これからのことを考えると担当増員する必要がありますと思えます。	人員体制については、今年度は新型コロナウイルス感染症担当を配置したほか、民間業者の積極的な活用を行っています。また、感染状況のフェーズに合わせて、他部局からの応援職員人数を増やして対応しています。	保健所管理課・疾病対策課
4	1ページ(2)保健所の体制 について人員体制の推移として、他部局保健師、事務職などが総動員でコロナに対応されているようですが、現在第5波に突入し、コロナ感染者は今までにないような増加傾向にあります。動員にも限界があると思えますので、今後人員を増やすだけでなく、新たな対策構築の必要が求められるのではと考えます。	健康観察に自動架電やメール応答を取り入れる等ICTの活用及び電話相談や健康観察等の電話対応業務は医療職人材派遣会社に業務を委託しています。	保健所管理課・疾病対策課

No.	質問・意見等	回答	担当課
5	2ページ(3)新型コロナウイルスワクチン接種の状況 について 集団接種会場を市内5ヶ所から旧そごう川口1ヶ所に集結したことで、高齢者等、会場に行くことが不便になった方への対応策は考えていますか。例えば、会場までのタクシー代を支給している市もあります。	集団接種会場は旧そごう川口店1か所に集約いたしました。が、身近なかかりつけ医などで接種が行えるよう、約140か所の個別医療機関でも引き続き接種を実施しているところがございます。また、訪問診療でのワクチン接種を実施する医療機関もあることから、現時点ではタクシー代の支給等は検討しておりません。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
6	2ページ(3)新型コロナウイルスワクチン接種の状況について 12歳以上から接種対象者となったが、接種券はいつから発送になるのでしょうか。優先枠に障がい者は対象となっておらず、現在は支援学校でクラスターが発生しています。自己管理が難しいことから対象に入れるべきではなかったのでしょうか。	令和3年7月30日までに、12歳以上の全対象者への接種券を発送いたしました。国の定める優先枠である「基礎疾患を有する者」の中には療育手帳及び精神保健福祉手帳を所持している方は優先対象となっておりますが、身体障害者手帳を所持していることのみでは優先接種の対象外となります。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
7	ワクチン接種が迅速に進んでいるようで、大変嬉しく思います。	ワクチン接種事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。1日でも早く、1人でも多く、市民の皆様にワクチンを接種いただくよう、引き続きワクチン接種を押し進めて参ります。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
8	ワクチン接種の優先者（国独自、市独自）の対象者は、どのように把握していますか。	国の定める優先順位に関しましては、厚生労働省作成の手引きに則り把握しております。また、市独自の優先対象者に関しましては、関係各課と連携し把握しております。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室

No.	質問・意見等	回答	担当課
9	ワクチン接種に関して、ワクチンの廃棄はなかったでしょうか。	貴重なワクチンですので、極力廃棄の出ないよう様々な工夫をしておりますが、希釈時の手技ミスや突然の予約キャンセル等により、やむを得ず廃棄となる場合もございます。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
10	川口市のコロナワクチン接種の対応は素晴らしいと思います。他の市に比較すると早さが違います。しかしながら、インターネットの情報ですと、2回接種してもデルタ株はワクチンが効かないとあります。そのあたりの対応について教えてください。	ワクチン接種事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというわけではありません。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性がどのくらいあるのかについても、確認が進められています。詳細につきましては厚生労働省のホームページをご確認ください。 https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
11	高齢者がスマートフォンの申し込みができず、今年に入って公民館で市の職員が教えてくれました。もっと早くにこのシステムを導入してほしかったです。携帯電話会社へ問い合わせても操作方法を教えてくれなかったそうです。	市職員による予約サポートの導入につき、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。市民の皆様が1日でも早く、1人でも多く、ワクチンを接種いただけるよう、引き続きワクチン接種を推し進めて参りますので、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
12	ワクチン接種について、かかりつけ医に予約をしたら「キャンセルはしないでくださいね」と言われ、その後開始された集団接種を申し込みをすることができませんでした。	各医療機関においても、貴重なワクチンの廃棄を防ぐために様々な工夫をしているところがございますので、ご理解いただけますようお願いいたします。	新型コロナウイルスワクチン接種推進室
13	令和2年4月からドライブスルー方式によるPCR検査がスタートしたと記してありましたが、どこでやっていたのでしょうか。	市内医療機関の敷地内にプレハブを建設し、主に濃厚接触者のうち無症状で受診する必要のない方の検査を医師会の協力により実施しています。	保健所疾病対策課

No.	質問・意見等	回答	担当課
14	市PCR検査実施事業が2回行われたと記載してありますが、対象となる人はどのような人ですか。	①川口市民、②川口市内の飲食店従業員、③川口市に居住している外国人で、いずれも検査当日に無症状の方を対象とし検査を実施いたしました。	保健所管理課

報告事項（3）川口市健康・生きがづくり計画（第二次）について

No.	質問・意見等	回答	担当課
1	がん検診において、全体の受診者は前年度比で1.9%減少していますが、肺がん検診の受診者は16.4%の増加となっているとの事です。その要因を探っていただき他のがん検診増加に繋げていただきたいです。	新型コロナウイルス感染症の流行による肺炎等の不安から受検が増えたと分析しています。特殊要因であり、他のがん検診受診者増には繋がらないと考えております。	保健総務課 保健所地域保健センター
2	川口市の健康・生きがづくり計画は素晴らしいと思います。すでにお考えがあるかもしれませんが、特に健康寿命を10才延ばすには、いつも以上に10分多く行動（掃除等）をし、一番大切なスクワットをわかり易く提案していただけたら、より効果が上がると思います。	健康寿命延伸に向けた、健康づくりの情報発信については、現在実施している各事業を含め、効果的な方法を検討するとともに、いただきましたご意見につきましては担当課に伝えて参ります。	保健総務課
3	川口市健康・生きがづくり計画(第二次)推進施策の取組状況の1ページ2(8)生きがづくりについて、行っている事業は生きがづくりの 카테고리 なののでしょうか。もっと趣味や精神的な豊かさを追求する事業があっても良いのではないのでしょうか。	今回の報告においては長寿支援課で行っている高齢の方に対する事業をピックアップして紹介いたしましたが、この他、生きがづくりの 카테고리 では、公民館等の社会教育施設などにおいて委員ご指摘の趣味や精神的な豊かさを追求する事業等も実施しております。現在は新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされている事業もございしますが、各事業について、引き続き検討して参ります。	保健総務課
4	事業数が多いのに、実施実績が伸びていないのは、市民の認知度が低いのではないのでしょうか。市民にもっと周知徹底することが大切ではないのでしょうか。また、取り組み分野が細かく分けすぎではないかと感じました。	事業実績が伸びていないことにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民が多く集まるイベントなどを中心に、感染防止の観点から事業の中止や縮小を余儀なくされていることが主な要因となっております。また、取り組み分野が細かいというご意見につきましては次期計画の策定に向け検討いたしたいと考えております。	保健総務課

報告事項（４）川口市食育推進計画（第２次）について

No.	質問・意見等	回答	担当課
1	「食の体験活動」を保育だけではなく、小学校でも活動できたらと思う。温もりある心を育ててほしいと思います。	現在、小学校においては、児童が農業体験活動を通して、命や環境、食物などに対する理解を深めるとともに情操を養い生きる力を身につけることを目的とした学校ファーム推進事業を実施しておりますが、更なる食育の推進のため、いただいたご意見を担当課にも伝えて参ります。	保健総務課
2	食育の取り組みはすばらしい限りです。基本的にごはんは糖質で、食べ過ぎると太るという情報として流れているように感じます。食べても太りづらい食材の紹介をするなどの指導も必要なのではないかと考えます。市民の皆様には、今食がより変化していますので、太らず健康を維持できる指導を求めます。	肥満予防として、栄養バランスを重視した食生活の普及に力を入れております。特定の食材に偏ることなくバランスのとれたメニューやバランスをとるコツについてHPや情報メール、ちらし等で周知をしています。また、肥満予防には食事だけではなく運動等の望ましい生活習慣の形成が不可欠であります。食を通して生活習慣全体を行動変容してもらうために、気軽に取り入れることが出来る方法や情報等の提供に努めて参りたいと存じます。	保健総務課 保健所地域保健センター
3	令和6年度から「生きがづくり計画と食育推進計画」が総合的・一体的になることでより良い形に連携がとれ複数の分野が一つになることで、新たによりよいものができるものと考えています。	市民の健康増進を図る2つの計画を総合的・一体的に策定することで、バランスの取れた、より良い計画の策定を目指していきたいと考えております。	保健総務課

報告事項（５）川口市自殺対策推進計画について

No.	質問・意見等	回答	担当課
1	<p>「こども食堂」へ行って「ホッ」としているこどももいます。コロナの関係で難しいですが、一日も早く再開できることを願います。 日中独居の老人についても考えてほしいです。</p>	<p>コロナ禍で在宅機会が増えたことにより、こどもや高齢の方々の居場所が減少しております。孤立を防ぐため、コミュニケーションの機会を増やすための啓発活動も重要と考えております。</p>	保健総務課
2	<p>自殺対策で地域におけるネットワーク強化はとてすばらしく、相談しやすくなることで、より個人の悩みを聞いてあげられる機会が増え、心のケアが進んでいるように思います。 各事業所に対してもより多くの協力をいただいて、どんな方々にも相談できる環境作りが必要かと思えます。私のお客様にもうつ病の方は少なくありません。いつも話を聞いてあげて、自分なりの前向きなアドバイスを伝えることは効果がありました。隠れている心の悩みを開放できるようにするには、いたる所によりネットワークをはり、隅々まで拾い上げる必要があると思えます。</p>	<p>心の悩みを持つ方々への支援につきましては関係する各課等が計画的、継続的に取り組んでいるところでございますが、それぞれの事業のネットワークの狭間にある方々が支援の網の目からこぼれ落ちることが無いよう連携の強化について取り組んで参ります。</p>	保健総務課
3	<p>このコロナ禍の中で、心の病を持つ人はますます増えると思えます。自治会や民生委員、ボランティア等の力を借りて、居場所づくりに参加しない人（出来ない人）を見守ってほしいと思えます。</p>	<p>居場所づくりに参加しない人（出来ない人）の把握や対応については難しい問題ではありますが、孤立を防ぐための庁内外の連携体制のあり方や、担当課の役割などについて研究して参ります。</p>	保健総務課
4	<p>実際にどれほどの自殺件数があり、その原因をどう分析しているのでしょうか。</p>	<p>警察庁の統計によりますと、川口市における令和2年の自殺者数は91名となっております。また、自殺の原因や動機につきましては平成23年度以降、健康問題によるものが一番多く、令和2年度においても半数以上が健康問題となっております。</p>	保健総務課

No.	質問・意見等	回答	担当課
5	<p>今回の会議の中で、この報告事項が1番大きな課題であると、私は感じております。</p> <p>小中学生の自殺が2020年過去最多になった背景にコロナ禍による家庭・学校の環境変化の影響が大きいとされています。またその中でも女子が66パーセント増と衝撃的な数字が打ち出されています。進路に関する悩み、学業不振、親子関係の不和は今までも少なくはありませんが、コロナ禍で在宅機会が増えたことがストレスになっていると考えられます。</p> <p>加えて、小学校でも休み時間などコミュニケーションの時間がなかなか思うように取れないことも大きな要因ではないかと思えます。また、高齢者は自分の身を守るために外出の機会を最小限に抑えていると考えられ、孤独感を感じるなどいろいろな支障がでているとも思われます。少なくとも、早急にこの事態の改善策を考える必要があるのではないのでしょうか。</p>	<p>本計画の基本理念である「誰もが自殺に追い込まれることのない、助け合い、支えることのできる地域社会の実現」に向けて、自殺対策に係る部署の実務者による会議で意見交換を行うなど、支援を模索しているところでございます。コロナ禍による孤立が深まることも踏まえたうえで、生きることへの包括的支援の推進を図れるよう、引き続き取り組んで参ります。</p>	保健総務課